



本市職員の給与などの状況についてお知らせします。

1 人件費(普通会計決算)

人件費は、職員や特別職に支給される給料や報酬、職員が加入している地方公務員共済組合に事業主として支払う負担金などを合計したものです。

区 分	住民基本台帳人口	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)	令和5年度 人件費率
令和 6年度	R7.1.1現在 9万535人	608億 4,851万円	40億 2,611万2千円	89億 648万1千円	14.6%	14.5%

2 職員給与と費(普通会計予算)

区 分	職員数(A)	給 与 費				1人当たり 給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
令和 7年度	R7.4.1現在 980人	37億 6,676万円	8億 655万3千円	15億 4,138万8千円	61億 1,470万1千円	624万円

※職員手当には、退職手当は含みません。給与費は、予算に計上された額です。

※期末・勤勉手当は、民間の賞与に相当するものです。

3 職員の平均給料月額および平均年齢

区 分	一 般 行 政 職		技 能 労 務 職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
本市	319,600円	43.2歳	326,600円	53.8歳
鹿児島県	313,600円	43.3歳	314,500円	57.0歳
国	323,823円	42.1歳	288,144円	51.2歳

4 職員初任給

区 分	本 市		国	
	初 任 給	採用2年経過給料額	初 任 給	採用2年経過給料額
一般 行政職	大学卒 196,200円	208,000円	本市と同じ	本市と同じ
	高校卒 166,600円	176,100円		

5 職員の経験年数別平均給料月額

区 分	経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年
一般行政職	大学卒 259,878円	338,475円	369,100円
	高校卒 229,400円	324,200円	363,865円
技能労務職	高校卒 —	—	—

※経験年数は、卒業後ただちに採用されてからの年数です。

6 一般行政職の級別職員数

区 分	7 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級	計
標準的な職務内容	参与	参事	参事補	総括主任 主任	主任補	主事	主事	
職 員 数	16人	58人	133人	199人	46人	59人	125人	636人
構 成 比	2.5%	9.1%	20.9%	31.3%	7.2%	9.3%	19.7%	100.0%

※給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。標準的な職務内容とは、各級に該当する代表的な職名です。

7 職員手当

(1) 期末勤勉手当

区 分	本 市		国	
期 別	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月 12月 計	1.225月分 1.275月分 2.5月分	1.025月分 1.075月分 2.1月分	本市と同じ	本市と同じ
職制上の段階、職務の 級などによる加算措置	5%～15%		5%～20%	

(2) 退職手当

区 分	本 市		国	
(支給率)	自己都合	応募認定・定年	自己都合	応募認定・定年
最高限度額	47.709月分	47.709月分	本市と同じ	本市と同じ
勤続20年	19.6695月分	26.3655月分	本市と同じ	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	本市と同じ	本市と同じ
勤続35年	39.7575月分	47.709月分	本市と同じ	本市と同じ
その他の加算措置	在級年数により 調整額を加算	定年前早期退職特例措置(2%～45%) また、在級年数により調整額を加算	本市と同じ	本市と同じ

12 特別職の報酬など

区 分	月 額	適用日
給 料	市 長 732,000円 (915,000円)	R2.12.1 (H20.4.1)
	副 市 長 653,400円 (726,000円)	
報 酬	議 長 458,000円	H20.4.1
	副 議 長 396,000円	
	議 員 370,000円	
期 末 手 当	三 役 6月期 1.700月分 12月期 1.750月分 計 3.45月分	15%
	加 算 措 置	

※()内は、給与減額措置がないとした場合の額です。

13 職員の任免および職員数

区 分	令和5年度末 職員数 (R6.3.31)	令和6年度中				令和6年度末 職員数 (R7.3.31)
		採用者	退職者	うち国県 などへの 派遣者		
行 政 職	764人	26人	37人	7人		753人
医 療 職	32人	3人	3人	0人		32人
消 防 職	149人	10人	7人	3人		152人
技能労務職	18人	0人	1人	0人		17人
合 計	963人	39人	48人	10人		954人

14 職員の勤務時間

区 分	標準の勤務時間など
勤 務 を 要 す る 日	毎週月曜日から金曜日までの週5日間 ※国民の祝日および12月29日から1月3日 までの間を除く
1日当たりの勤務時間	8時30分から17時15分まで ※実質勤務時間は7時間45分
1週間当たりの勤務時間	38時間45分(7時間45分×5日間)
年間総勤務時間	2,015時間(38時間45分×52週)

15 休暇・休業制度

休暇・休業の種類	休暇日数など	取得実績
有給休暇	1年につき20日付与 前年に未使用日数がある場合は、 最大20日を翌年に繰越	1人当たり 平均13.5日
介護休暇	負傷または疾病などにより2週間 以上にわたり介護をしなければ ならない職員に対し、6カ月 以内の必要な期間	取得者 0人
組合休暇	職員組合活動に従事する場合に 30日以内付与	取得者 0人
休業	子が3歳に達する日まで2回 子の出生後8週間以内に4週間 まで2回(産後/育児) 【R4.10.1改正】	取得者 9人

16 職員研修の状況

研修名	研修者数	研修内容
派遣研修	10人	資源エネルギー庁、鹿児島県他
特別研修	28人	県自治研修センター
職務別研修	260人	管理監督者研修他
専門研修	13人	パソコン研修、行政管理講座
合 計	311人	

17 公平委員会業務の状況

勤務条件に関する措置の要求の状況	不利益処分に関する不服申立ての状況
該当なし	該当なし

(3) 特殊勤務手当

区 分		全職種
職員全体に占める 手当支給職員の割合		31.6%
手当の種類(手当数)		16
代表的 な手当 の名称	支給額別	夜間看護手当 救急業務・出動手当 社会福祉業務手当
	支給対象者別	救急業務・出動手当 税務徴収業務手当 社会福祉業務手当

※特殊勤務手当は、著しく危険、不快、不健康または困難な勤務、
そのほか著しく特殊な勤務に従事する職員に支給される手当です。

(4) 時間外勤務手当

令和 6年度	支給総額	2億6,122万3千円
	職員1人当たり の支給年額	28万9千円

8 部門別職員数

部 門	職員数
一般行政部門	640人
特別行政部門	268人
公営企業等会計部門	123人
合 計	1,031人

※職員数は、一般職に属する正規職員数であり、地方公務員の身分
を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員
を除きます。

9 福利厚生事業の状況

名 称	薩摩川内市職員厚生会
会 員 数	1,005人
負担金率(事業主:会員)	1.6/1000 : 4/1000

10 職員の分限および懲戒処分など

処分内容	処分者数	処分事由
分限処分	免 職	0人
	降 任	0人
	休 職	13人 心身の故障による 長期休養
	降 給	0人
懲戒処分など	失 職	0人
	免 職	0人
	停 職	0人
	減 給	0人
	戒 告	0人
	訓 告 等	56人 交通事故など

11 人事評価の状況

評価時期	評価の状況
R6.4.1～R6.9.30	条件付採用期間中職員の 人事評価を実施
R6.4.1～R7.1.31	全職員を対象として、人 事評価を実施